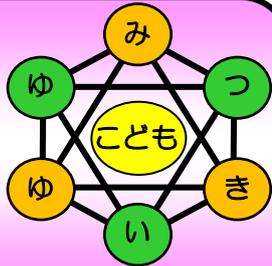


学校教育目標

自ら伸びる みんなとつながる

三幸っ子の育成



令和6年度 スクールミッション

小中連携教育を基盤としたカリキュラム・マネジメントの推進による主体性・表現力の育成

【研究主題】

表現力と主体性・協働性を育てるための算数科授業の創造
～わかる・できる・伝え合う、児童主体の算数科授業をめざして～

【育てたい資質・能力の重点】

「知識・技能」「表現力」「主体性・協働性」

研究仮説

算数科の授業において、児童が数学的な見方・考え方を働かせて見通しを立て、学び合いの質を高めるような交流場面の設定を行えば、児童の数学的な表現力や主体性・協働性が育つであろう。

交流内容の質的向上

- ・授業の中で、自他の考えを比較・検討する力を育成する。
- ・目的やねらいに応じて、交流の形態を工夫する。
(ペア、グループ、全体、ICT 機器)

数学的な表現力の向上

- ・数学的な見方・考え方を働かせる。
- ・他者に説明するために、図や式を効果的に活用する力を育成する。

「三幸っ子学びのすすめ」の徹底